

令和5年12月20日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

児童クラブでがん教育「命の授業」 ～がんを通して命の大切さを学ぼう～

「がん」は、身近な病気であり、がんという病気やその予防について正しい知識を身につけ、自分や友達、家族のいのちの大切さを学ぶことは非常に重要です。

小・中学校では、令和3年度からの新学習指導要領により「がんの予防」について学習することになりました。しかし、小・中学校の授業カリキュラム内では、がんにかかった方の実体験を聞く時間を設けることが難しい状況です。そこで、豊川市がん検診受診率向上プロジェクト※の一環として、がん経験者を講師としてお招きし、市内児童クラブでは初の体験談を聞く会を催します。これを機に、がんについて正しく理解してもらおうとともに、健康と命の大切さについて、子どもたちに考える姿勢を育てていくことを目標に行います。

記

- 1 開催日時 : ①令和5年12月25日(月) 午前10時～11時
②令和5年12月27日(水) 午後2時～3時

- 2 会場 : ①一宮東部児童クラブ
②御油第1児童クラブ

- 3 講話 : 「がん教育～がんを通して命の大切さを学ぼう～」

- 4 講師 : 北村 有里(きたむら ゆり)

NPO 法人テッテルーチエ(TetteLuce=おっぱい、Laluce=光)

副理事長 三河支部代表

乳がん患者会 月1回開催(カフェ「ちな舎」)

がん罹患年齢 39歳

- 5 対象者 : 小学校4～6年生

- 6 主催 : 豊川市がん検診受診率向上プロジェクト※

※市民を“がん”から守るため、官民協働事業として、豊川市・豊川信用金庫・

アフラック・東京海上日動・第一生命の関係諸団体の協力を得て構成し、がん

教育や啓発活動など様々な取り組みを行っています。



【お問い合わせ先】

豊川市保健センター 健康管理係 松井・竹下・平井

TEL: 0533-95-4802、メールアドレス: hokens@city.toyokawa.lg.jp